



七峡だより

令和7年11月1日
荒川区立第七峡田小学校
校長 関川 浩

日常の様子から

校長 関川 浩

二学期がはじまってちょうど折り返しの時期になりました。子どもたちは元気に過ごしています。

峡田地区の連合運動会がありました。これには6年生が参加しました。この日をめざし、6年生は練習を続けてきました。その成果が存分に発揮され、自己ベストが続出しました。競技を終えた6年生の「やり切った」という表情、まだ私の心に残っています。



がんばった6年生



「ねむれ ねむれ」
トンボに催眠術を・・・

1, 2年生の出前授業では、トンボと仲良くなることができました。講師の露木和男先生から、本物のトンボをご用意いただき全員がトンボに触ってみました。途中トンボが逃げ出して、みんなで追いかけたこともいい思い出になることでしょう。

6年生の下田移動教室でのできごとです。音楽会で歌う曲を、恵比寿島の頂上で、きれいな声で歌っていました。思わず聞きほれました。歌を大切に歌えることと心の豊かさとはつながっている気がします。音楽会が楽しみになりました。



恵比寿島からみた下田の海
動画はこちらから👉



私は常々子どもたちに、なにかを見て「きれいだな」と思ったこと、友達とのふれあいで「やさしいな」と思ったこと、今日学校で過ごした中で「よかったな」と思ったことなどを数えていこうと話しています。これからもこれを続けて、心が豊かな子どもを育てていきたいと思ひます。

11月の主な行事

11月 4日(火) ~ 10日(月)	個人面談(希望者のみ)	20日(木)	書き初め教室3年生
11日(火)	脊柱側弯症検診 5年生	27日(木)	マラソン集会
	色覚検査 4年生希望者のみ	28日(金)	音楽会 児童鑑賞日
	校外学習 1年生	29日(土)	音楽会 保護者鑑賞日
12日(水)	避難訓練	12月1日(月)	振替休業日
13日(木)	たてわり班遊び		

音楽会について

音楽会担当 澤井 匡子

3年に1度の音楽会が11月28日(金)、29日(土)に行われます。テーマは「^{かな}奏でよう みんなでつなぐ 音楽会」です。4・5・6年生を中心に素敵なテーマができました。どの学年も歌や合奏の練習に一生懸命取り組んでいます。自分の声や音を友達と合わせる練習をしたり、良い音色で演奏したりする練習をしています。当日は、一人一人の輝く姿をご覧ください。詳しくは後日配布のお便りをご覧ください。

11月の生活目標「感謝の気持ちをもって、人とかがわろう」

生活指導主任 近藤 実乃里

学校は、子どもたちの社会性を身に付けることができる場です。子どもたちは学校生活の中でいろいろな人たちとかがわっています。そのかがわりの中で大切なものが「感謝の気持ち」です。年上の人だけでなく、同学年の友達や下級生に対しても「ありがとう」という感謝の気持ちをもって生活して行ってほしいと思います。子どもたちは学校だけでなく、ご家庭や地域でもたくさんの人とかがわっていきます。ぜひこの機会に、ご家庭でもお子さんと「感謝の気持ち」について話し合っていただけたらと思います。

遠足について(低学年)

1・2年担任

10月16日に1・2年生で葛西臨海水族園に行きました。水族園の中は1・2年生合同のグループ行動でした。2年生がしっかりリードして、1年生の手をしっかり繋いだり、「こっちだよ」と優しく声をかけたりする姿が見られました。お弁当を食べる時には降っていた雨も止み、仲よく外で食べることができました。1・2年生の仲がぐっと深まった実りの多い遠足となりました。

《児童の感想》

魚がいっぱいいました。サメがかっこよかったです。ペンギンの赤ちゃんが見られて楽しかったです。ウニは触ったら痛いかな、と思ったけど、触ってみたら平気でした。班のめあてをクリアできてうれしかったです。2年生ともっと仲よくなれました。(1年)

去年と違って自分たちが1年生を連れて行くことは大変なこともあったけれど、1年生と水族園を回れたことが楽しかったです。色々な生き物と出会えてよかったです。水槽を掃除している人を見ることができました。生き物のために掃除をしていて、生き物がどれくらい大切か分かりました。(2年)

連合運動会について

6年担任

良い天候に恵まれ、峡田地区の6年生が集まって盛大に開催されました。子供たちは練習の成果を発揮し、一人一人が全力で競技に取り組みました。当日は、自己ベストを更新したり、最後まで諦めずに走り抜いたりする姿を見せてくれました。仲間を励まし合いながら頑張る姿に大きな成長を感じました。保護者の皆様の温かい応援が、子供たちの大きな励みになりました。

《児童の感想》

僕は50mハードル走に出場しました。入賞できて本当に嬉しかったです。連合運動会で学んだことは、スランプがあっても負けずに頑張ることの大切さです。リズムよく走り越せなくなるときがありましたが、諦めずに頑張ってよかったです。これからどんなことにも負けずに乗り越えていきたいです。(6-1)

私は100メートル走とリレーに出場しました。特にスタートの練習を意識して取り組みました。当日は練習の成果を発揮しましたが、1位にはなれず悔しくて初めて泣いてしまいました。悔しいという気持ちの大切さに気付いた経験となりました。この経験を卒業までの生活に生かしていきたいです。(6-2)